

商店街の魅力を“明日”につなげ!

新宿区商店会情報誌

新宿商人

あきんど

第6号

2018年3月号

話題のイベントをチェック!

西早稲田商店会

地蔵で音楽
歳末大売出し

著名人インタビュー

「商店街の思い出」

峰 竜太さん (俳優・タレント)



活気と魅力がある全国の商店街紹介

インバウンド対応で 弱みを強みに

高山本町三丁目商店街振興組合 (岐阜県高山市)

新宿商人

第6号
2018年3月号

あきんど

目次

【連載】商店会ちよこつと散歩
第6回 **やまぶき商店会** 3

【準グランプリ受賞】東京商店街グランプリ
大久保まつり・百人町まつり 4

【連載】「つなぐ」
対談：私たちはこうして店舗を引き継ぎました
第6回 **「中村湯のし店」** 5

【連載】話題のイベントをチェック！
第6回 **西早稲田商店会**
地蔵で音楽 歳末大売出し 6

【全国特集】活気と魅力がある全国の商店街紹介
インバウンド対応で弱みを強みに
高山本町三丁目商店街振興組合
(岐阜県高山市) 8

【連載】著名人インタビュー「商店街の思い出」
第5回 **峰 竜太さん** 10
(俳優・タレント)

【連載】こだわりの逸品
第6回 **立ちスパ アッパーカットの「ミートソース」** 11

【連載】売上アップ講座
人が集まる店頭ボードの作り方 11
第6回 **「細部への気配り」が集客力を左右する！**

新宿区商店会イベントカレンダー／区からのお知らせ 12

〈表紙の店〉

キッチン谷沢 ☎03-3208-7610

昭和44年(1969)創業。ソースやドレッシングもすべて手作りの洋食店。人気の「ハンバーグステーキ&エビクリームコロッケ」をはじめ、どの料理もボリューム満点。

①新宿区高田馬場2-2-1

②JR山手線・西武新宿線高田馬場駅早稲田口から徒歩6分 ③11時30分～14時、17時30分～21時 ④日曜



新宿区商店会情報誌 新宿商人

第6号 2018年3月号(季刊)

発行／新宿区文化観光産業部産業振興課

〒160-0023 新宿区西新宿6-8-2 BIZ 新宿

☎03-3344-0701

制作／株式会社JTBパブリッシング

©新宿区文化観光産業部産業振興課

※本誌のデータは平成30年2月現在のものです。発行後に料金、営業時間、定休日、メニューなどの営業内容が変更になることや、臨時休業等で利用できない場合があります。

商人の街 **今昔** ストーリー

西新宿一丁目商店街振興組合

昭和45年(1970)5月に西新宿一丁目商店会と飲食店会を合同して結成。百貨店をはじめ、家電量販店、ホテルなども含まれる大型商店街だ。



昔 1955年

小田急線新宿駅のりば。まだ小田急百貨店もない。駅に隣接して平屋の建物の商店が連なる。左奥に三越百貨店が見える。

写真／新宿歴史博物館所蔵



今 2017年

正面に小田急百貨店が立ち、小田急線の入口と一体になった。駅前ロータリーには地下に通じる道や換気塔が立つ。

ランチは野菜がたっぷりとれるので、女性にも好評です

B カフェ・談唱室 カド

かふえ・だんしょうしつかど

☎03-3260-7435

親子三代で通う人もいる
ブレンドコーヒーが好評

50年以上続く店。フランス料理店で修業をした3代目の吉澤一貴さんが作る本格的な料理をリーズナブルに楽しめる。メインを肉か魚から選び、ご飯やサラダ、デザート、コーヒーが付いたランチは900円。初代の味を守るブレンドコーヒーは絶品。

📍新宿区山吹町291 🚗東京メトロ有楽町線江戸川橋駅1b出口から徒歩7分 🕒11時30分～14時LO、18時頃～23時 📅土・日曜、祝日(団体予約応相談)



夜にはカラオケとお酒が楽しめる(チャージ2,500円)

A 大衆割烹 すみれ

たいしゅうかっぽう すみれ

☎03-3260-5576

地元で愛される
創業40年以上の居酒屋

昭和の風情が残り、ドラマや映画でもたびたび登場する。料理はおいしくて、安くて、ボリューム満点。イワシにネギを加えてたたき、海苔で巻いた「いわしたたき」(700円)や「とり皮煮込み」(350円)など酒を楽しみたい。

📍新宿区山吹町359 🚗東京メトロ有楽町線江戸川橋駅1b出口から徒歩4分 🕒11時30分～13時30分(平日のみ)、17時～23時 📅日曜



広々とした座敷。3月いっぱいまではフグも楽しめる

常連客おすすめのだし巻き(400円)をはじめとした料理。酒との相性も良い



商店会 ちょこっと散歩

【連載】第6回 やまぶき商店会

いつもは通り過ぎる商店街も、ちょこっと散歩で新たな発見。古くから地元の人や学生たちに愛されている料理が盛りたくさん。路地裏を散策すれば自分好みのおいしいものが見つかるはず。



周辺には製本業の会社が点在する



演劇や展示などを行うカフェバーの絵空箱

D まりっぺ

まりっぺ

☎03-3260-7521

学生の味方・安くておいしい
おにぎりとおかずのセット

種類豊富な弁当店。元はおにぎり専門店だったこともあり、おにぎり弁当(370円～)が看板メニュー。唐揚げやコロッケなどのおかず、好みのおにぎり(130円・140円)を2個選ぶスタイルで、ボリュームも満点。弁当のご飯は大盛無料。

📍新宿区山吹町81 🚗東京メトロ有楽町線江戸川橋駅1b出口から徒歩9分 🕒7時～19時 📅土・日曜、祝日



草加健一さん・夏枝さん夫妻が営む、地元の人気店

やまぶき児童遊園。餅つき大会が12月に行われ多くの人たちで賑わう



C 森茶店

もりちゃてん

☎03-3268-6829

好みのお茶を選んでくれる
自家焙煎のほうじ茶は絶品

森さん自ら高温で焙煎したほうじ茶は、香りよく旨みが凝縮し、ケーキにもよく合うと評判。「香りゆたかな ほうじ茶」(100g 432円～)がおすすめ。お茶の店の基本である煎茶(100g 1,080円)は4種類そろろう。

📍新宿区山吹町335 🚗東京メトロ有楽町線江戸川橋駅1b出口から徒歩8分 🕒8時～20時 📅日曜、祝日



「仕入れたお茶はすべて試飲してから販売しています」と4代目の森孝之さん

早大通りでは、8月に納涼盆踊り大会を開催。屋台も多く出店し、バンドの生演奏も聴けるという趣向を凝らした盆踊りだ



第13回東京商店街グランプリ 「大久保まつり・百人町まつり」 準グランプリを受賞

個性が異なる2つの商店街がコラボし
地域資源を活かしたイベントが評価された

東京都では、都内の商店街が行う優れた取り組みやイベントを表彰紹介することによって商店街の役割や魅力をより多くの方に知っていただくことを目的に、毎年「東京商店街グランプリ」を開催している。

2017年度の第13回大会「商店街の部」において、新大久保商店街振興組合及び新宿百人町明るい会商店街振興組合が実施する「大久保まつり・百人町まつり」が準グランプリを受賞した。

新大久保や百人町は、多国籍の人々が集う国際色豊かな地域であり、江戸時代からの伝統や史跡が残る歴史的な地域でもある。「大久保まつり・百人町まつり」は、こうした特色を活かし、2つの商店街が同時開催し、大久保通りで民謡踊りなどの合同パレードを実施している。

評価のポイント

全長1kmを超える広範囲のイベントを2商店街が連携して行っており、ジャズやコリアンタウンといったそれぞれの地域資源をうまく活用することで、商店街活動の活性化につながっている。また、積極的に地域の住民や団体、学校などと連携しパレードに参加してもらうなど、地域交流が行われている点が高く評価された。

また、楽器のまちとしての特徴を活かしたジャズフェスティバルをはじめ、新大久保商店街振興組合の「天使」、新宿百人町明るい会商店街振興組合の「同くくん」といったマスコットを活用したイベント、地域住民による模擬店などが併せて行われている。

韓国の伝統音楽や舞踊などが披露される「大久保まつり」



150人以上が参加する「百人町まつり」の民謡踊り



「同くくん」とともに受賞を喜ぶ参加者の皆さん



町の人たちに良い報告ができた

新宿百人町明るい会
商店街振興組合
理事長 坂内英明さん



新大久保の方が主にやってくださったのですが、プレゼンが大変だったと思います。今回のテーマが「インバウンド」ということでしたから、地域にいる外国人と町の人々がひとつのイベントに参加しているということが、ちょうどテーマにも合っていたんだと思います。2つの商店街の個性は違いますが、それがうまくコラボしている。地域の文化を知らせるという意味では、私たちの鉄砲隊の演舞も評価されたと思っています。

入賞したこと自体うれしいのですが、何よりも地域の人たちに良い報告ができたのが一番よかったです。一番喜んでくれたのは町会の人たちです。特に一生懸命に手伝ってくれた町会の女性たちが本当に喜んでくれました。

地域の人々の参加が評価された

新大久保商店街振興組合
理事長 伊藤節子さん



ベスト5に入り、都庁でプレゼンすることになったため、その資料作りが大変でした。地元の子どもたちからお年寄りまでが参加していること、韓国関係の団体が参加していることなど、地域資源を活用していることが評価されたのだと思います。この地域には、ベトナムやネパールの人も多く、今後は、もっと国際色豊かなものにしていきたいですね。

うちの商店街の「国際色」と、百人町の「和」という、個性の違うものがうまく調和できたことも評価の一因だと思います。改めて百人町の皆さんにありがとうという気持ちを伝えたいですね。それと同時に、今まで以上に親近感もわき、これからも力を合わせてやっていこうという思いを新たにしました。

【連載】「つなぐ」

対談：私たちはこうして店舗を引き継ぎました

第⑥回「中村湯のし店」さん(父→息子)

家業は伝統ある仕事で、私が継がないと途絶えてしまう。
強い決意で家業に入った息子。2代目の技と知識を3代目がつなぐ。

家業を継ぐこと。それは染めの街の伝統と技をつなぐこと

染めの街・中井。湯のし店もかつては7軒あったが、今では4軒となった。

【父】みんな高齢化で辞めていったんです。先代は、私の代までは大丈夫だけど、その先は続けられないだろうと話していました。私も息子がこの仕事を継ぐとは思っていなかったのです。私の代で辞めるつもりでいました。だから、この仕事をやるといわれたときは驚きました。それと同時に、果たして食っていきけるのかなと心配でもありました。

【息子】社会人になった頃は、家の仕事に興味はなかった。自動車の整備士をやっていました。しかし、社会に出て外側から見ると、湯のしというのは特殊な仕事に見え、家業をなくしたくないと思うようになりました。自動車の整備はやる人がたくさんいるけれど、家の仕事は私がやらないと途絶えてしまう。そんな危機感もあり、24歳のときにこの仕事をやるようになりました。



母(洋子さん)が何本かの反物をミシンで縫ってつなぎ、父が湯のしをして、息子が1本ずつ巻き上げる。湯のしは親子3人のチームワークで行う



家業を守り、染めの街の文化をつないでいく中村湯のし店。正治さんの時代になっても、伝統産業の技を守り継いでほしいものだ

覚えることが山ほどある
一人前と呼ぶのはまだ先のこと

父とともに仕事をするようになって10年。父は息子をどう見ているのだろう。

【父】湯のしのほか、しみ抜きや洗い張りなど、着物全般の仕事がありますので、すべてを覚えるにはまだまだ時間がかかりますね。

【息子】整備士のときと違ってマニュアルがありません。口で教わり、動作を見て覚えるのですが、そこに職人独自の勤や経験も加味されるので見た目以上に難しい仕事です。

【父】下請けに出す仕事もありますが、丸投げはできませんから覚える仕事は多いのです。しみ抜きにしても、どういう種類のしみか、取れるか取れないかの判断をできるようにしなければなりません。

【息子】お客様の中には、着物の保管や染め直しなど、湯のし以外のことも相談に来る人がいるので、そういう人の相談にものれたいいなと思います。これからは、私たちが持っている技術を他の業種に生かせないかと考えています。



中村湯のし店

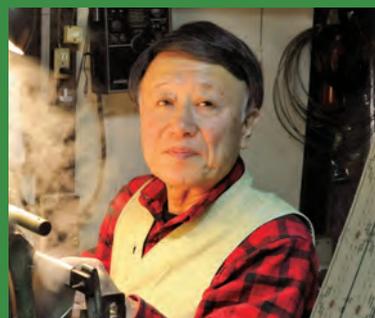
●なかむらゆのしてん

☎03-3367-2575

📍新宿区上落合2-17-10 🚶西武新宿線・都営大江戸線中井駅から徒歩1分 🕒8時45分～17時45分(土曜は～15時) 📅日曜、祝日



息子・中村正治さん「自分が知っていてこそお客様に応えられるし、下請けさんにも出せる。だから勉強の日々です」



父・中村雅信さん「湯のしは機械がやってくれるんだけど、伸ばし過ぎないようにやるのはやはり長年の勤だね」

話題のイベントを
チェック! 第6回



西早稲田商店会 地藏で音楽 歳末大売出し

年末に開催される抽選会をグッと盛り上げるボランティアによる音楽イベントが、地域のシンボルである子育て地蔵尊境内で開催。ライブや着ぐるみショーなどで観客たちも大満足。



老若男女みんなが口ずさむ 音楽ライブ

①・②「青空の下で音楽を楽しもう!」を合言葉に開催される音楽ライブ。ボランティア2組による約2時間30分のライブが行われた

青空の中で開催された 歌声と歓声が響き渡る

2017年12月17日に、西早稲田地域のシンボルでもある子育て地蔵尊境内の特設会場において「地藏で音楽歳末大売出し」が開催された。冷たい風が吹く中でも、当日のメインイベントである福引抽選会を盛り上げるべく音楽ライブが行われた。

音楽ライブは、誰もが口ずさめるポピュラーなものから、クリスマスソングやアニメソングまで、2組のボランティアによる歌と演奏が繰り広げられた。一緒に歌ったり、手拍子を打ったりと、子どもから年配の人たちまで大いに盛り上がった。

特設会場近くでは、フランクフルトの無料配布もあり、フランクフルトを片手に音楽ライブを楽しむ人たちが集まってきた。

15時からは、いよいよメインイベントの福引抽選会。ガラガラと音を立てるガラポン器と大当たりの鐘の音、歓声が響き渡っていた。

このほか、会場周辺には動物の着ぐるみが登場し、小さな子どもたちは大はしゃぎ。ライブ終了後の14時30分からは、早稲田大学の早稲田ちんどん研究会による「ちんどん屋のパレード」が行われた。太鼓やラッパの音色に誘われるように多くの人が集まってきた。

「今度はこの辺りのお店を利用して」と答えた。イベントによって商店街がアピールでき、新たな顧客獲得にも通じているようだ。

ちも見られた。普段あまり商店街を利用しない学生たちもこれには大喜び。西早稲田商店会の主催と聞くと「今度はこの辺りのお店を利用して」と答えた。イベントによって商店街がアピールでき、新たな顧客獲得にも通じているようだ。



③・④新宿区の文化財に指定されている子育て地蔵は、享保11年(1726)に安置された。地域を盛り上げようと、抽選会で無料配布された地蔵煎餅は、「ゼイタク煎餅 石原松花堂」で販売している

さまざまなイベントを開催

子育て地蔵尊境内

③12月13日～15日には、「地蔵で茶のみ会」を開催。地元の小学生でいっぱい、④歳末大売出し翌日には、「竹恵(ちくえ)の輪」を設置。ほかにも境内では多くのイベントを開催



⑧



⑨

⑤着ぐるみが登場すると子どもたちは大喜び。一緒に記念撮影する姿も多く見られた



⑤

⑥フルーツの無料配布は先着200食。人気のため、あっという間に配布終了



⑥



⑩

⑩2日間にわたって行われた福引抽選会。取材時に1等(金券1万円)が出て、周囲は大盛り上がりだった

⑦関東唯一の学生ちんどんサークル「早稲田ちんどん研究会」が会場周辺を練り歩いた



⑦

歳末大売出しの福引抽選会を盛り上げるイベントの一つとして音楽ライブを行っています。ほかの商店街では、お菓子や綿菓子などを配っているところもあるようですが、地域の方と一緒に盛り上げられるような音楽祭になっています。
今回の出演は、前回と同じ2組が出演しました。みんなが知っている音楽を演奏してくれるので、年配の方も楽しんでいました。ただ、近隣の一部の方からは音量に関してのご意見も寄せられています。その辺りを調整しながら、地域の皆様のご理解を得つつ、続けていきたいと思っています。
メインイベントの福引抽選会は、以前は境内いっぱい、ミカンやティッシュペーパーなどを積み上げていました。ただ、せっかくなので、イベントなので、商店会員の売上アップにつなげられるよう、3年前から商



キーパーソンに聞く

インタビュー
金子磨矢子さん
(西早稲田商店会会長)

イベントやHPを通じて若い家族や外国人に周知

また、イベント当日のフルーツの無料配布や着ぐるみとのふれあいでは、学生や若いファミリーが多く集まり、商店会を知ってもらったきっかけになっていると思います。このほか、「地蔵で茶のみ会」という関連イベントも行っています。これは小学生を対象とし、お菓子やお餅をお茶と一緒に楽しもうというものです。地域に住んでいる小学生たちと商店街の人たちがふれあえるとあって好評です。

会場である子育て地蔵尊は、新宿区の文化財に指定されています。今後も地域活性化のシンボルとして利用していきたいと思っています。厄祓いや願いが叶うといわれる年末の「竹恵の輪」や七夕縁日といった、さまざまなイベントも行っています。さらに今後は、例えば子どもたちが描いた絵を灯籠にして飾ったり、ライトアップしたりということも考えています。商店会だけでは難しい部分もありますが、町会と一緒に地域を盛り上げていきたいです。
西早稲田商店会のエリアには、外国の方がオーナーの店舗が多数あります。また、外国人留学生が多いこともあって2018年度には10カ国語に対応するホームページを開設予定です。こうした活動が商店会への加入や商店街の集客力アップにつながればと思います。

若い力で新たなチャレンジ

インバウンド対応で弱みを強みに

中小企業庁発行による「はばたく商店街30選」に、2017年に選ばれた岐阜県高山市高山本町三丁目商店街振興組合。売上大幅アップとなったインバウンド事業を現地取材した。

観光エリアから離れていることで昔ながらの雰囲気が残っている



商店街で初めて設置した

免税手続きカウンターで外国人急増

高山本町三丁目商店街 振興組合（岐阜県高山市）

若い役員たちの意見交換で新しいものが生まれる

昭和初期に形成され、高山市の中心的な商店街として発展してきた、高山本町三丁目商店街振興組合。しかし、観光エリアである本町1・2丁目の商店街は外国人観光客を含めて、年々客数が増加しているものの、こちらの商店街の客足はあまり伸びていなかった。そこでインバウンド事業に取り組むことにしたという。高山本町三丁目商店街振興組合の

中田理事長は、「現在、会員は27店舗で、大半が小売業です。役員は全10人で、8人が50歳代以下と若い役員が中心です。若い役員は私を含めて、Uターン組の2・3代目が多く、地域に根を張った商売をしている人たちがばかりです。年代的に近く、高山市以外で過ごしてきたという共通点があり、意見交換ができる環境が自然にできました」と話す。

役員会については、「以前は月に1回行っていました。が、極力負担をな



高山本町三丁目商店街振興組合 副理事長の中田智昭さん

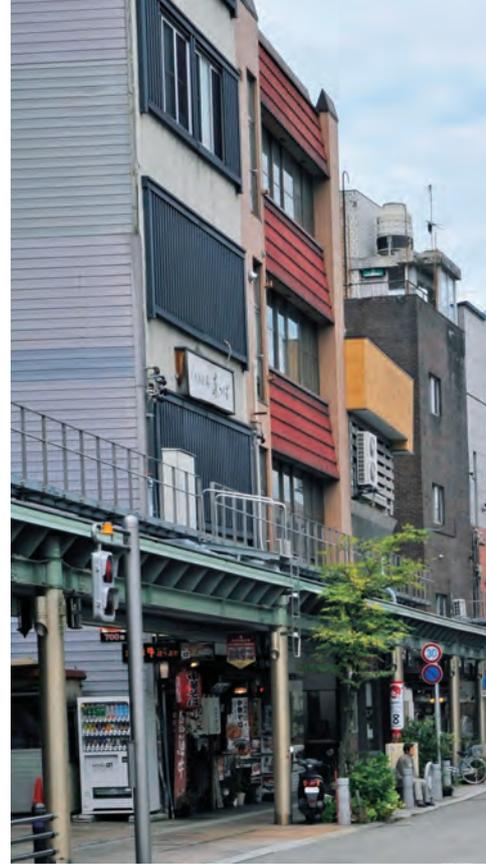
くすように2カ月に1回に減らし、年間のスケジュールを立てて効率よく行っています。私たちが役員会に始めた頃は、新しく企画書を出しても意見が通ることがありませんでした。そういった思いから、自分たちの代からは積極的に若い人たちの意見を採用するようにしました。独創的なものでもやってみて、結果がついてくれば年配の人も納得する、そういう既成事実を作ってきました」と胸のうちを話す。

生活用品や日用品の販売で外国人観光客を取り込む

「高山市では近年、人口減少が続いており、さらに郊外には大型ショッ



中田理事長が経営する中田中央薬品



イータウン EaTown 飛騨高山:概要

高山市のまちづくり公社である「株式会社まちづくり飛騨高山」と、地元の商店街が連携して設置したインバウンド拠点施設。インフォメーションカウンターには、外国語対応のスタッフが常駐する。泊食分離型の外国人観光客のニーズに応えるため、地域の特色ある「食」をフードコート形式で提供。出店事業者は、創業まもない起業家を中心に、チャレンジショップ機能を兼ねる。
(2017年4月オープン)



ピングセンターができて、商店街は大変厳しい状況になりました。一方で、外国人観光客は年々増加する傾向にあります。これを一つの商機としてとらえ、商店街に免税手続きカウンターを設置しようと私の独断で決めました。インバウンド対応では免税手続きカウンターが標準装備になるだろうと思ったからです。

そこで、商店街で設置する1年ほど前に私が経営する薬店を免税店にしました。手続きが思ったほど煩雑ではなく、法律が改正されて手続きがさらに簡単になったことから、元々外国人客が多かった店舗などが『やりませ』と手を挙げてくれました。そして、2016年1月に商店街として初めて免税手続きカウンターの設置をしました。

同商店街の店の多くは、外国人向けのみやげ物ではなく、生活用品や日用品などを販売している。免税手続きカウンター設置後の様子については「私たちも意外でしたが、外国人観光客はみやげ物というより、メイドインジャパンを求めていることがわかりました。高山のほかの商店街は、観光客対応の業種に変更した商店が多く、住民向けの商店があるのはここぐらいになってしまいました。でも、かえってそれが良かったようです。免税手続きカウンターを設置した全8店舗の売上は約30%アップし

ました。当初、金物店は『うちは関係ないよね』と話していましたが、鍋や包丁などを購入する外国人観光客が増えたので最近設置しました』と話す。また、外国人観光客を増やす要因の一つとして、『EaTown 飛騨高山』のオープンがあるという。中田理事長は『株式会社まちづくり飛騨高山』と連携したインバウンド拠点の施設です。周辺に夜間営業している飲食店が少ないこともあり、ここには地元産の食材を使った料理や郷土料理などを提供する飲食店が並んでいます。インフォメーションカウンターでは英語対応ができ、各店でも英語メニューを用意し好評です。この効果もあり、免税実績は3割〜5割ほど増えています』と話す。

聖地巡礼のイベントのほか 売上アップの展望がいっぱい

インバウンド事業のほかに、高山本町三丁目商店街振興組合が盛り上がった事例があったという。中田理事長は「TVアニメ『氷菓』の舞台になったことも大きかったですね。主人公の通学路がこの商店街で、作品中に頻りに登場しました。それによって商店街に若い人たちが聖地巡礼で訪れるようになりました。観光資源があまりないところなので、これも大きなことでしたね。私は、作品から公式に認定された高山『氷菓』応



援委員会でイベントを担当しています。アニメに関連したコスプレやスタンプリリーなどを開催することによって、より多くの外国人観光客が訪れています』と話してくれた。

今後の展望について「この地域には一人暮らしの高齢者も多いので宅配事業も考えています。単独で考えた場合、採算は取れないと思いますが、インバウンドも含めて、トータルで考えればいけると思います。また、通信機器が進歩したこともあり、ホームページやSNSなどを活用した情報発信も考えています。

インバウンドへの対応はまだまだスタートしたばかりだが、中田理事長は「とにかく実績を作って、みんなを納得させることが必要」と話す。自分の商売のため、自分たちの商店街のためという思いで活動すること、新しい活路を見つけることができるだろう。



峰さんと同県人の御嶽海(みたけうみ)関や、スタッフとも訪れる「もー吉」。松井秀喜さんのグッズも展示

僕が神楽坂に引っ越してきたのは約20年前です。山手線の真ん中ぐらいいいんじゃないかという気持ちがあったのですが、僕が海外取材でない時にかみさん(海老名美どりさん)が決めていたんですよ。うちはどちらかというとかみさんが優先的な意見を持っていますから(笑)。
神楽坂はかみさんのおじいさん(7代目林家正蔵)が旦那衆の粋な遊びとして、お座敷やお茶屋に呼ばれて落語を演じていたんです。それをおばあさんから聞いていたので興味があつたようなんです。今住んでいるところは2軒目ですけど、最初の家は神楽坂駅のすぐ近くでした。矢来町の師匠といわれていた、古今亭志ん朝師匠がお元気で、家の完成まで写真を撮ってくれて1冊のアルバムを作ってくれたのも思い出です。
神楽坂は昔ながらの風情が残っていて、花街の雰囲気がありますよね。僕は住んでから知りましたけど。いろいろな人とお座敷遊びなんかもしましたが、若い人は何をしたいかわからなくてお酒を飲んで寝ちゃう。料亭も、芸者も少なくなってきた寂しくなっているけれども、

かみさんが決めた
神楽坂への引っ越し
老舗が多く残る
街並みもいいですね

Profile

俳優・タレント
峰 竜太
●みねりゅうた

昭和27年(1952)、長野県下條村生まれ。俳優・司会など、多方面に活躍。近著に義兄で元下條村村長・伊藤喜平さんが過疎の村を救った奮闘記『「喜平さ」がつくった奇跡の村』(幻冬舎)が発売中。



俳優・タレント

第5回 「商店街の思い出」
峰 竜太
Ryuta Mine

残していきたいですよ。

神楽坂はよく取材に来ましたね。タレントでの貢献度はナンバーワンだと思えますよ(笑)。山形料理の「もー吉」は、山形県出身のみなみらんぼうさんに紹介されました。神楽坂だと敷居が高いと思われがちですが、ここは気軽に入れます。僕は長野県下條村出身なんですけど、隣村出身の方が社長をやっているスーパー「神楽坂KIMURAYA」、かみさんが金粉入りのほうじ茶を作ってもらった「楽山」、かぐら坂「志満金」、神楽坂「梅花亭」とか、いろいろとお世話になっています。

神楽坂はかくれんぼ横丁とか石畳などの景観があつて、さらにミシュランの星をとっている飲食店もたくさんあつて、観光客も多く来てくださっています。こういった環境を作った神楽坂の方は素晴らしいと思います。残さなければいけないものは残して、うまく変わっていければ、さらにいい町になると思いますね。(談)



和菓子「神楽坂梅花亭」の女将・井上久江さん。峰さんとは10年以上のお付き合いだという



うなぎの老舗「かぐら坂 志満金(しまきん)」。峰さんの奥さんが、番組や舞台などのスタッフや共演者に、よくうなぎ弁当を差し入れるそうだ

【連載】
こだわりの
逸品

地元で愛される名品、
話題の品をご紹介します

芸大を目指していたという白井
さん。拳をデザインしたシンボル
マークにも、アイデアマンの
片鱗がうかがえる



第6回 立ちスパアッパーカットの 「ミートソース」



ミートソースは普通・総重量500g 380円(写真)、大盛700g 500円、特盛1,000g 700円。これに粉チーズや自家製辛味オイル、千切りキャベツなどをトッピングする

店主の白井知史さんは、元フライ級のプロボクサー。日本ランキング10位になったこともある強者だ。もともと料理が好きで、飲食店での勤務経験も長く、調理師免許も持っている。20歳の頃、立ちスパ(立ち食いスパゲティ)という業態を思い付き、いつかやりたいと思っていたという。ボクシングを辞めた後、建築会社を立ち上げ、業績も順調なので、若い頃にやりたかった立ちスパの開業を決意した。店は建築の仕事で来ていたときに偶然見つけた物件だ。メニューはミートソースだけ。「これなら早くて、安くて、がっつり食べられます。でも、ミートソースは他にはない味を」と試行錯誤し、妻とともに1年かけて考えました。「ソースには合挽肉に加え鶏肉が入り、隠し味に味噌を使う。刻み玉ネギと青ネギをあしらっているのも珍しい。

立ちスパアッパーカット

●たちすば あっぱーかっつと

☎080-4916-4558

①新宿区大久保3-10-1 オレンジコート1F

②JR山手線・西武新宿線高田馬場駅戸山口から徒歩5分 ③11時~17時(ミートソース売り切れ次第閉店) ④日曜、祝日



屋はビジネスマンや早大の学生で行列ができる。道行く人に声をかける白井さんの奥さんの気持ちのよい接客も評判だ

フローリストセブン

●ふるーりすとせぶん

☎03-3353-2455

①新宿区余丁町13-2 フローリストセブンビル ②都営新宿線曙橋駅A2出口から徒歩10分 ③9時~19時(土曜、祝日は~18時) ④日曜



BEFORE
フローリストセブンの
ボード



AFTER
中村先生のボード

花をアピール
(注) 道路上に出すことは、法令で禁止されています。お店の敷地内に置いてください。

中村 心 ●なかむら こころ
株式会社店頭販促コンサルティング代表取締役。店頭改善のコンサルティングで数多くの実績を挙げている。
<http://www.chanchacapoo.com/>

人が集まる店頭ボードの作り方

店頭販促コンサルタント 中村 心 先生

【連載】
売上アップ
講座

第6回

「細部への気配りが
集客力を左右する！」

- 「フローリストセブン」は女性客がメインとのことですが、その割にボードが粗っぽいと感じます。具体的には以下です。
- ボードに紙を貼って使用されていますが、白紙に黒ペンで文字を書いて貼っているだけ。
- 改善点は次の通りです。
- 雑な印象を受ける上、視界に飛び込みません。色紙に書くか、色ペンを使用してはどうでしょうか。また、セロハンテープで貼るのは味気ない上、貼り方が無造作です。テープの剥がし忘れ・汚れも気になります。オシャレなマスキングテープで綺麗に貼ってみては?
- 次に、メッセージですが、ホームページを見て素晴らしい商品と
- お客様は花束を依頼する生花店に対し、センスや緻密さを求めます。ボードは野菜の紹介ですが、一事が万事。細部に気を使うと丁寧で華やかな印象となります。また、ボードは専用マーカーで書いてこそ、本来の販促効果を発揮します。マーカーでのボード書きにもチャレンジしてみてください。
- 感じましたが、それが十分にアピールできていないとは言えません。サンプルを参考に、もつと商品の魅力が伝わるような文章を検討してください。
- 花のアピールをしたいということですが、異なる内容を1枚で紹介すると見づらくなります。野菜紹介のボードとは別ボードに書くようしてください。



花は国産を中心に厳選。都内で唯一シンプルページを販売

新宿区商店会イベントカレンダー ※開催日程は今後変更する場合があります。

4月1日～5月28日

「早大祝・御入学」 キャンペーン

早稲田大学南門通り商店会
☎ 03-3203-7510

早大生の入学式時期に、学生や学校関係者、地域住民に商店街をPRするため開催。期間中に抽選会や古本販売を実施予定。



4月22日

桜まつり2018

新宿三光商店街振興組合
☎ 03-3209-6418

ゴールデン街で行われるはしご酒イベント。常連さんから一見さんまで、みんなで盛り上がること間違いなし。



5月13日

土と苗のサービスデー

四谷二丁目発展会
☎ 03-3351-5360

「街に緑を！」というコンセプト推進の一環として実施する。商店街を訪れた人たちに記念品(培養土や野菜苗など)を配付予定。



5月27・28日

かなめ通り ふれあいまつり

新宿要通り共栄会
☎ 03-3351-3219

地域のにぎわい創出のため、かなめ通りふれあいまつりを開催。イベント来場者には、記念品やお菓子などを配布予定。



6月1日～7月31日

商店街クリーン& 交通安全キャンペーン

早稲田商店会
☎ 03-3203-2262

交通安全クイズラリーを実施し、全問正解で商店会で使える共通金券を進呈予定。また、指定日に地域美化活動を行う(参加賞あり)。



6月2・3日

ブラリズム

荒木町商店会ほか1商店会
☎ 03-3353-6618

須賀神社の「例大祭」期間中に江戸の伝統芸能や阿波踊りを招く。路上販売のほか、振舞い酒やお寿司を無料配布予定。



平成30年度 東京都政策課題対応型 商店街事業のご案内

環境、防災、福祉、国際化など、東京都が直面する行政課題の解決に繋がる商店街等の取組を集中的に支援します。

補助率 9/10または4/5

補助上限額

LED街路灯の設置:街路灯1基あたり/54万円まで
LED街路灯のランプ交換:街路灯1基あたり/27万円まで
街路灯またはアーケードの撤去:1億2,000万円まで

申請期間

東京都:平成30年6月1日～8日まで
新宿区:平成30年6月1日～22日まで

申請方法及び必要書類等については、右記までお問い合わせください。問合せ先:文化観光産業部産業振興課 ☎ 03-3344-0701・0702

ご利用ください! 商店会共同事業資金 (中元)

共同事業を行う商店会等のための制度融資「商店会共同事業資金」のご案内です。イベント等の開催にかかる広告宣伝費、人件費といった運転資金を調達する際に是非ご利用ください。

貸付限度額 200万円

対象者 区内の商店会及び商店街振興組合

貸付期間 5月1日から9月末まで

金利 金融機関所定の金利

利子の補助 金利の1/2
(ただし貸付金利の1.0パーセントが上限)

「新宿商人」第7号は、2018年6月発行予定です 商店会の情報を募集します

商店会の皆様からの情報を募集しています。区内の商店会に向けて発信したい情報、クローズアップしてほしい取り組み等ありましたら、下記までお寄せください。

※「ちょこっと散歩」「つなぐ」に登場してくださる商店会、商店も募集中です。

※「商店会イベントカレンダー」の次回7号掲載分は、2018年7月～9月の商店会主催のものに限ります。情報の締切は2018年4月10日(必着)です。

新宿区文化観光産業部産業振興課

☎03-3344-0701 FAX03-3344-0221 メール:sangyoshinko@city.shinjuku.lg.jp

※本誌は、新宿区内の商店会・商店主向けです。一般に配布されるものではありません。また、ご提供いただいた情報のすべてを掲載できない場合もありますのでご了承ください。